

位置図

特記事項

(工事概要)

本工事は、津市雲林院福祉会館に、非常放送設備の設置を行うものである。

(施工条件)

- ・作業着手までの期間に調査及び施工計画書等を作成し市監督員の承諾を得ること。
- ・作業着手までの調査は、事前に津市雲林院福祉会館及び市監督員の承諾を得るものとし、運営等に影響を与えない範囲とする。
- ・機器材料等の納期を確認し、契約後速やかに承認図を提出すること。
- ・工事着手前には、現況状況把握の為に破損箇所等があれば、市監督員の立会いのもと写真に記録しておくこと。
- ・設計図書に明記のない場合でも、機能上及び構造上当然必要と認められるものは本工事に含む。

なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。

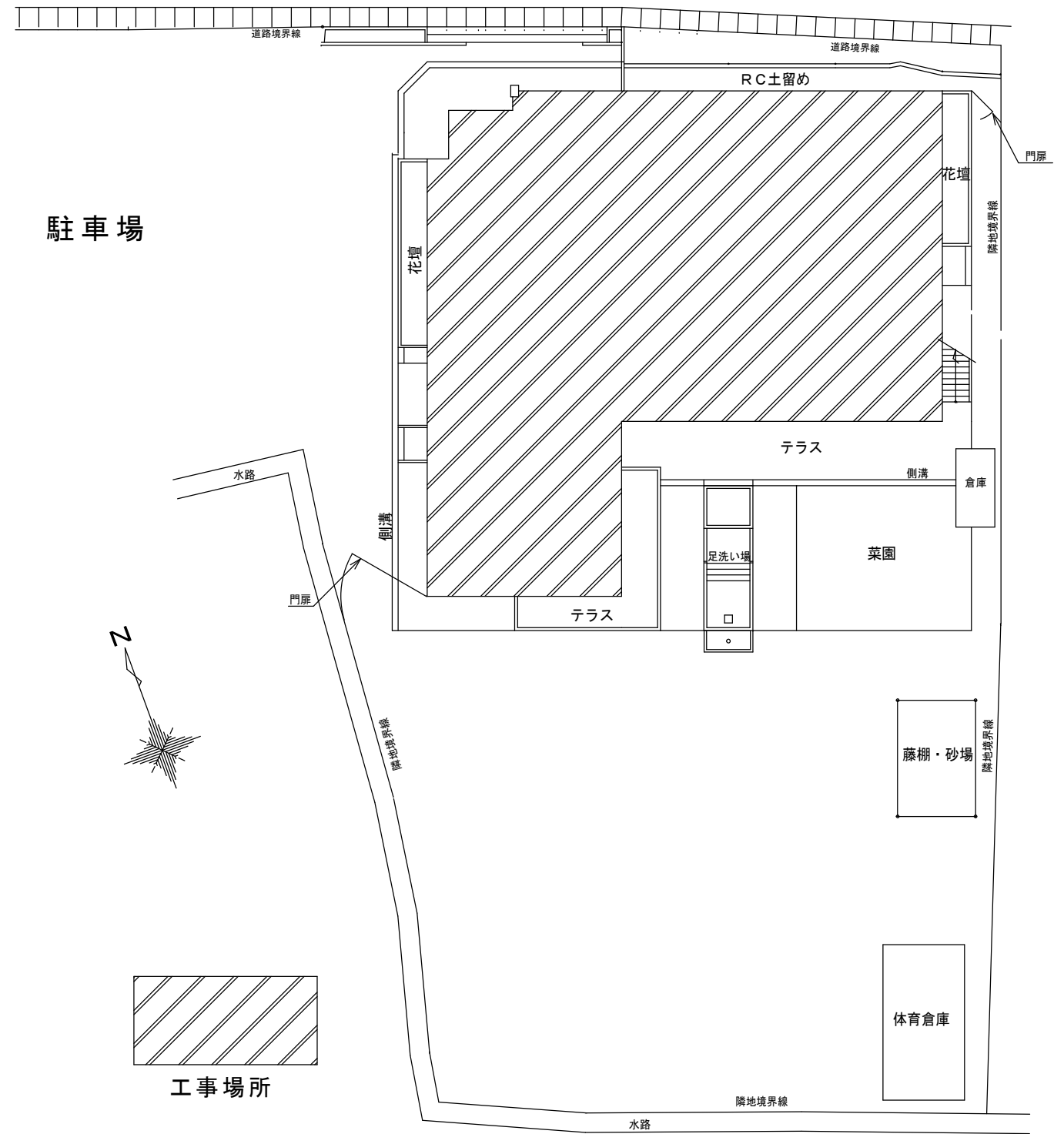
- ・工事過程において、既存施設に損害を与えた場合は、請負人の負担において、速やかに復旧すると共に市監督員に報告すること。
- ・工用水、電力については施設内既存の設備を無償で利用できる。
- ・消防関係法令に基づく設置届を消防に提出すること。消防検査立合いを含む。

(適応基準)

- ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」(建築工事編、電気設備工事編 最新版)
- ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」(建築工事編、電気設備工事編 最新版)
- ・その他関係法令

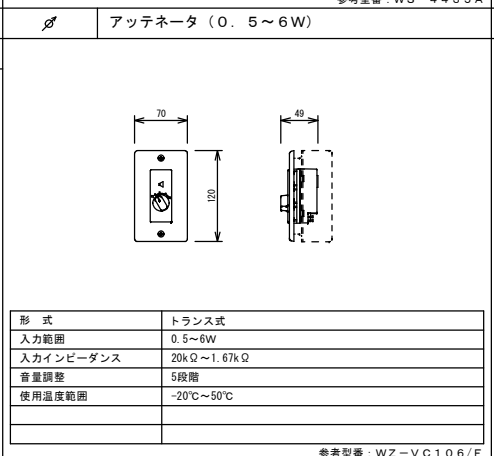
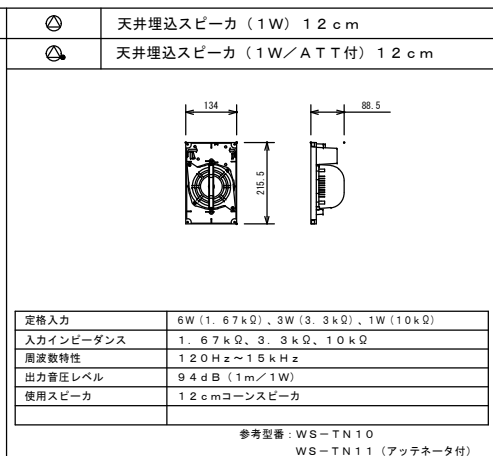
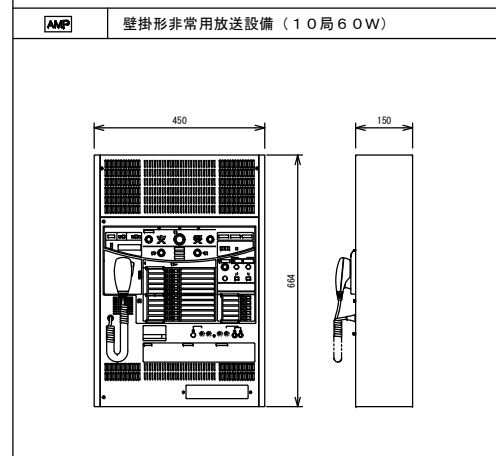
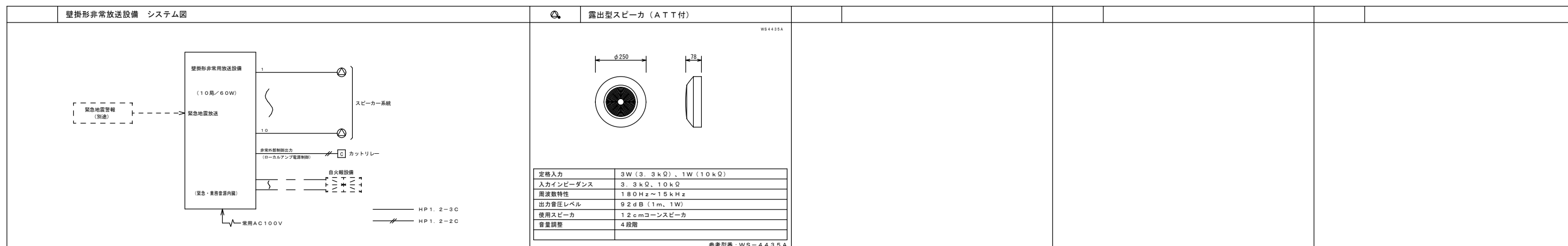
(撤去処分)

- ・当工事により発生する廃材は、産業廃棄物となるため関係法令により適切に処理すること。
- また、工事完了後、速やかに manifests 等の写しを市監督員に提出すること。



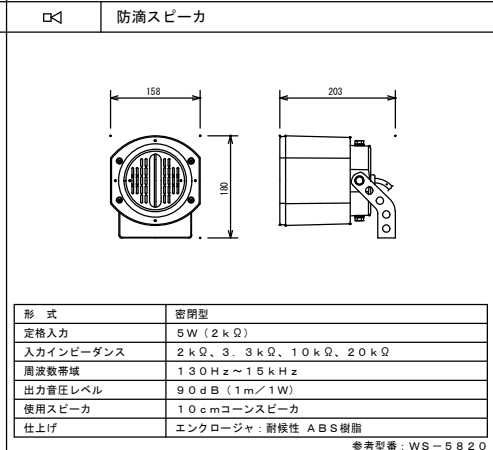
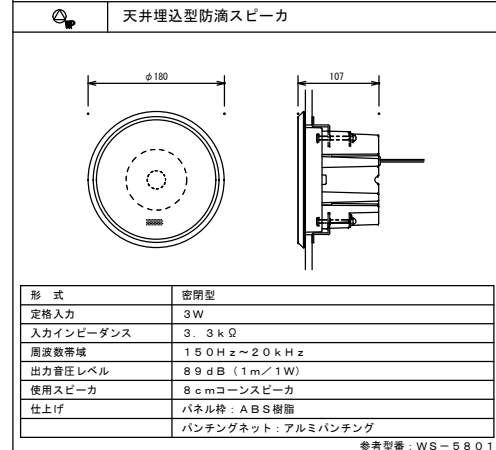
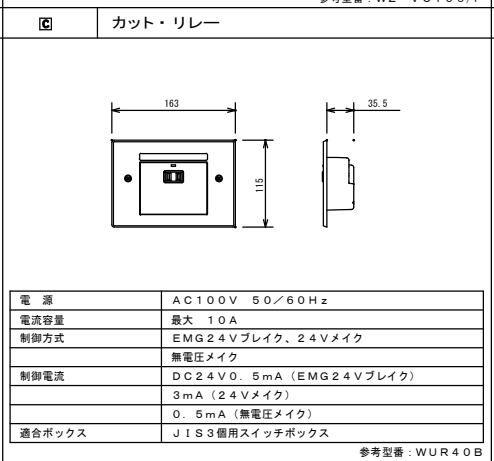
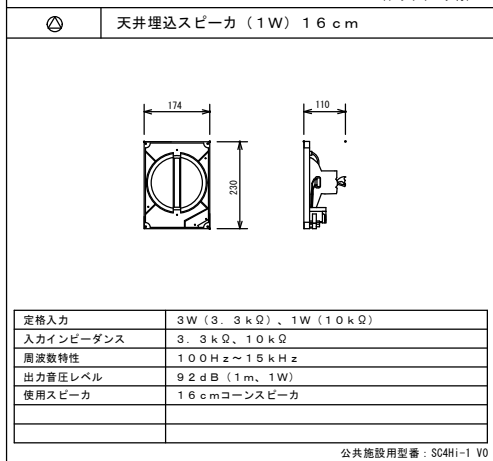
配置図

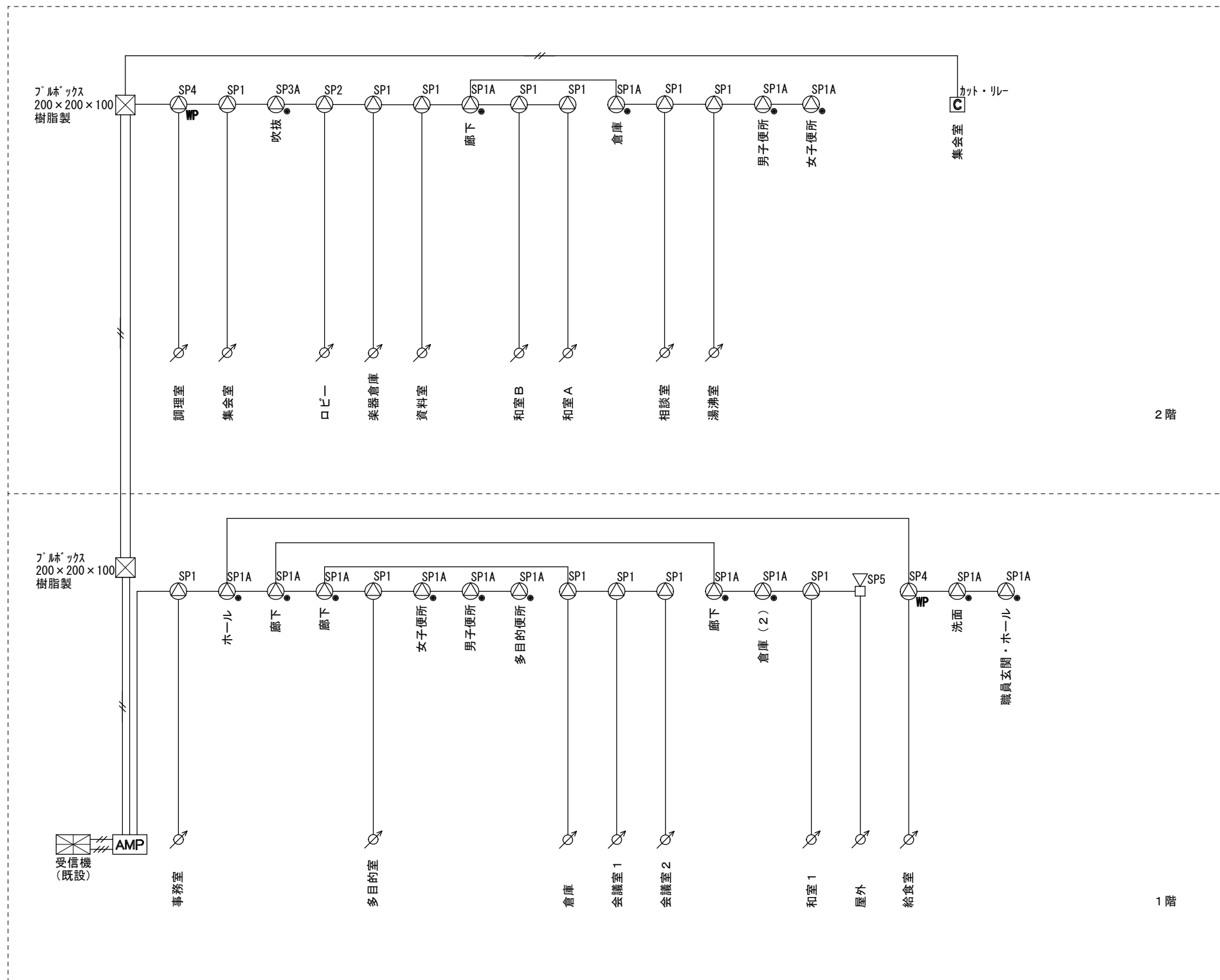
津市雲林院福祉会館非常用放送設備設置工事		縮尺	—
		原図	A3
図面名称	位置図・配置図・特記事項	平成28年9月	
津市建設部営繕課		NO.	1 / 5



電源	AC100V 50/60Hz
非常マイク	-52dB 600Ω (不平衡) AGC付
入力回路	マイク×2、ライン×3、チャイム、アナウンス
選択制御/アンプ容量	一般リモコン、マルチリモコン、非常リモコン
緊急地震放送	10局+優先一斉+一般一斉/60W
音声警報音源	49個 (地下3階~20階、E.L.階段 他)
緊急放送	連発: 「日本語」/「日本語+英語」
メッセージスイッチ	オプション(兼動): 「日本語」/「日本語+英語」/「日本語+英語+英語」
ブロック選択スイッチ	「日本語」/「日本語+英語」/「日本語+英語+英語」(S0キーにて選択)
緊急・業務内線音源	緊急起動スイッチ×1
メッセージスイッチ	2個: サイレン、地震訓練放送
ブロック選択スイッチ	5個: 放送又は内線音源選択
緊急・業務内線音源	10個: 地震訓練、地震速報、防災訓練、閉鎖、点検
外部制御入力	5個
コールサイン	上り4音/下り4音 (変更可能)
チャイム音源	ウェストミンスター、ウェストミンスター+重音3回、おもいで 内線
非常電源部	ニッケルカドミウム蓄電池: トリクル充電方式 (使用蓄電池 電力増幅ユニットの定格出力により異なる)
ローカルアンプ制御	緊急放送時にローカルアンプ電源遮断出力を設定可能
その他	自然空冷デジタルアンプ搭載 (異常状態表示付き)

参考型番: WK-EK110A (60W)



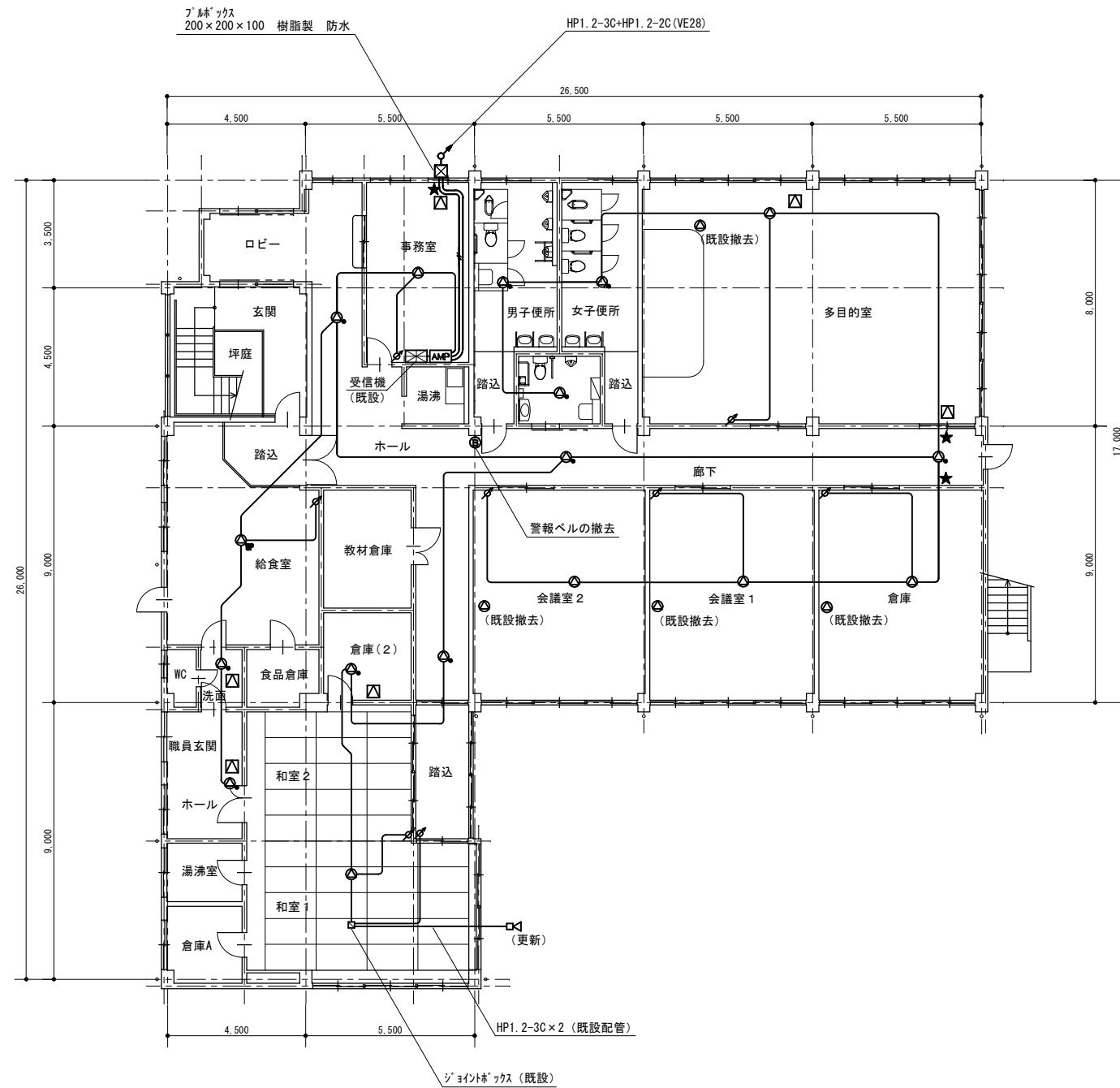


記号	種類	容量	数量	小計
SP1	天井埋込スピーカ (12cm)	1W	13個	13W
SP1A	天井埋込スピーカ (12cmアッテネータ付)	1W	14個	14W
SP2	天井埋込スピーカ (16cm)	1W	1個	1W
SP3A	天井露出スピーカ (12cmアッテネータ付)	1W	1個	1W
SP4	天井埋込スピーカ (8cm防滴)	3W	2個	6W
SP5	屋外用ホーンスピーカ	1W	1個	1W
合計				36W

スピーカ合計36W<アンプ出力60WよりOKとする。

図中記入なき配線は下記とする  
 放送 ——— HP1.2-3Cケーブル  
 信号 ——— HP1.2-2Cケーブル  
 電源 ——— VVF1.6-3Cケーブル  
 カット・リレーにて制御するローカルアンプ等の負荷容量  
 合計は34.0Wである。

津市雲林院福祉会館非常用放送設備設置工事		縮尺
図面名称	系統図	原図：A3 平成28年9月
津市建設部営繕課		NO. 3/5



図中記入なき配線は下記とする

放送 HP1.2-3C (天井隠ぺい)

信号 HP1.2-2C (天井隠ぺい)

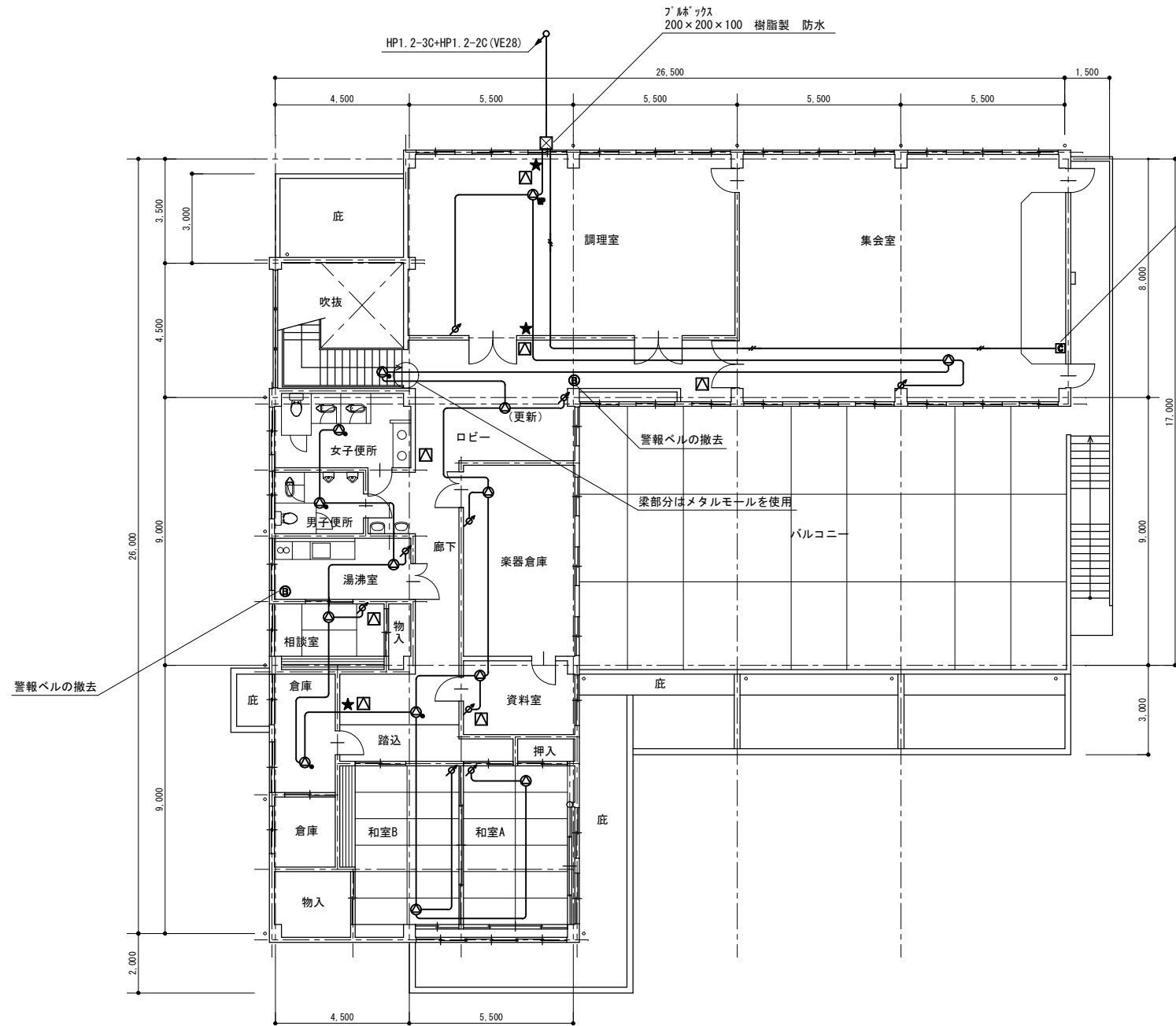
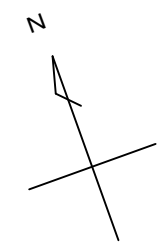
アッテネーターへの立下りはメタルモールを使用する。

★ 壁貫通場所

▽ 点検口 (450×450、アルミ製、内外枠共銀縁) 新規設置

1階電気設備図 1/200

津市雲林院福祉会館非常用放送設備設置工事		縮尺 1/200
図面名称	1階電気設備図	原図：A3 平成28年9月
津市建設部営繕課		NO. 4/5



既設コンセントから更新  
天井-スイッチボックス間はメタルモール使用  
既設コンセント配線を再利用（メタルモールへ引き直し）

2階電気設備図 1/200

- 図中記入なき配線は下記とする
- 放送 HP1.2-3C (天井隠ぺい)
  - 信号 HP1.2-2C (天井隠ぺい)
- アッテネーターへの立下りはメタルモールを使用する。
- ★ 壁貫通場所
  - 点検口 (450×450、アルミ製、内外枠共額縁) 新規設置

津市雲林院福祉会館非常用放送設備設置工事		縮尺 1/200
図面名称	2階電気設備図	原図：A3 平成28年9月
津市建設部営繕課		NO. 5/5